

令和6年12月診療予定表

診療時間(午前:9:00~12:00 午後:15:00~18:00) ※予告なく変更となる場合があります。

日	曜日	午前診				午後診			当直
		内科・一診	内科・二診	内科・三診	小児科	内科・一診	内科・二診	小児科	
1	日	休診(日直 穴田)							林
2	月	前田純	多田羅	西脇	岩井	前田純	西脇	岩井艶	竹崎
3	火	前田純	田代	佐尾山	岩井	佐尾山	田井	岩井	田井
4	水	隈元	多田羅	佐尾山	岩井	前田純	多田羅	岩井	多田羅
5	木	佐尾山	多田羅		岩井	佐尾山	藤原	岩井	次田
6	金	前田隆/前田純	多田羅	佐尾山	岩井	佐尾山		岩井	福家
7	土	穴田	福家		岩井艶	竹谷			山中
8	日	休診(日直 山中)							森下
9	月	前田純	多田羅	西脇	岩井	前田純	西脇	岩井	竹崎
10	火	前田純	田代	佐尾山	岩井	佐尾山	田井	岩井	田井
11	水	隈元	多田羅	佐尾山	岩井	前田純	多田羅	岩井	多田羅
12	木	佐尾山	多田羅		岩井	佐尾山	藤原	岩井	次田
13	金	前田隆/前田純	多田羅	佐尾山	岩井	佐尾山		岩井	松川
14	土	前田純	隈元		岩井	竹谷			桑原
15	日	休診(日直 桑原)							阪梨
16	月	前田純	多田羅	西脇	岩井	前田純	西脇	岩井艶	
17	火	前田純	田代	佐尾山	岩井	佐尾山	田井	岩井	田井
18	水	隈元	多田羅	佐尾山	岩井	前田純	多田羅	岩井	多田羅
19	木	佐尾山	多田羅		岩井	佐尾山	藤原	岩井	
20	金	前田隆/前田純	多田羅	佐尾山	岩井	佐尾山		岩井	安藤
21	土	前田純	隈元		岩井艶	竹谷			桑原
22	日	休診(日直 桑原)							阪梨
23	月	前田純	多田羅	西脇	岩井	前田純	西脇	岩井	竹崎
24	火	前田純	田代	佐尾山	岩井	佐尾山	田井	岩井	田井
25	水	隈元	多田羅	佐尾山	岩井		多田羅	岩井	多田羅
26	木	佐尾山	多田羅		岩井	佐尾山	藤原	岩井	次田
27	金	前田隆/前田純	多田羅	佐尾山	岩井	佐尾山		岩井	福家
28	土	前田純	福家		岩井	馮			高橋重
29	日	休診(日直 高橋重)							西原
30	月	前田純	多田羅	西脇	岩井	前田純 or 西脇			光井
31	火	休診(日直 津村)							津村

※多田羅Dr. 月曜日は午前診のみ、水曜日の午後診は 16:00~17:00 となります。
 ※皮膚科・形成外科は予約診療・訪問診療を行っています。

専門外来	消化器内科	前田隆史 前田純	呼吸器内科	前田隆史 西脇聖剛
		田井裕樹 田代康平	呼吸器外科	佐尾山信夫
	消化器外科	隈元謙介 馮東洋	泌尿器科	多田羅潔
		藤原潤一 竹谷洋	小児科	岩井朝幸 岩井艶子
		福家拓郎		

当院では、正面玄関や病棟に「ふれあいの箱」というご意見箱を設置しておりますので、当院に対するご意見・ご要望等ございましたらご遠慮なくお聞かせください。



善通寺 前田病院

広報 純心便り



トピックス

- 今月の一言・・・理事長
- インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種
- マイコプラズマ肺炎について
- 旬の素材で簡単料理

〔純心会理念〕
 信頼される医療
 想いと優しさの伝わるケア
 私たちはそれを目指します



理事長 前田純

今月の一言

皆さんこんにちは。

十二月になりました。いよいよ寒くなつてきて、冬になってきたな、という感じですね。秋は駆け足で走り抜けて行ってしまうような気がします。過ごしやすい季節が年々短くなっていく様に思いますが、寒いのが好きなわけでは無いのですが、冬のしんと冷えた空気に触れると、身が引き締まる様な感じがして心地良く思ったりします。

さて、十二月と言えばやはりクリスマスです。この時期になると街中でクリスマスソングが流れ、いたるところでイルミネーションがきらめいて、なんだか華やかな気分になりますね。

そこで今回はクリスマスにちなんだ豆知識を一つ書かせて頂きます。(一)存知

の方もたくさんいると思いますが、知っている人は読み飛ばして下さい。(一)

12月24日の夜のことをクリスマス・イブと言いますが、このイブって何の事かみなさんご存知でしょうか？日本ではよくクリスマス前夜などと訳されていたりしますが…。実はこのイブは evening のでクリスマス当日の夜の意味だそうです。クリスマスの夜なら25日じゃないか？と思ってしまうのですが、昔のキリスト教の教会歴では日付が変わるのが日没の時間だったそうで、今の暦で24日の夜(日没後はもう25日だったとのこと)です。つまり今で言う12月24日の日没から12月25日の日没までがクリスマスで、だから24日の夜は「クリスマスの夜」ということだったらしいです。

まあ、どうでもいい話なのですが、クリスマスにちなんだ豆知識でした。年末は寒い上に皆さんお忙しく、体調を崩しやすい時期です。皆様お身体に気をつけて、良いお年をお迎え下さい。

師走になりました。忙しくなくても気持しくなるこの時期ですが、気持ちにゆとりを持ちたいですね。さて、インフルエンザや新型コロナウイルスがまた増加傾向にあります。早めの予防を心がけましょう。

インフルエンザ予防接種 新型コロナウイルスワクチン接種

自己負担金無料対象者

- 善通寺市に住民登録のある
- ・60歳以上 65歳未満の者であって、身体障害者手帳1級に該当する者 (同市以外の方は住民登録のある保健課で予診票を取得し健康保険証と合わせてご持参ください)
- ・生活保護世帯
- ・市民税非課税世帯



その他の者

- ・同市 65歳以上の者----- 1,000円
- ・同市成人(19歳~64歳まで) 3,600円
- ・同市内の子供-----1回目 1,600円(助成額 2,000円) (※生後6ヶ月~13歳未満) 2回目 1,600円(助成額 2,000円)
- ・同市内の子供-----1回のみ 1,600円(助成額 2,000円) (※13歳~年度末年齢 18歳まで)
- ・同市外の子供-----1回目 3,600円 2回目 3,600円



- ・65歳以上の者----- 2,100円
- ・その他の者----- 15,300円

▶実施期間(休診日は除く)R6年10月1日~R7年3月31日

※インフルエンザ予防接種と新型コロナウイルスワクチン接種が同時にできます。

インフルエンザ

新型コロナウイルス

マイコプラズマ肺炎について

マイコプラズマ肺炎とは

マイコプラズマ感染症は、マイコプラズマという細菌による感染症で、様々な症状をきたします。

現在、流行しているマイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマと呼ばれる菌による呼吸器感染症で、一般的な肺炎と異なり、学童期から成人にみられ、高齢者には少ない感染症です。

マイコプラズマに感染してから発症するまでの潜伏期間は長く、2〜3週間くらいとされています。

ほとんどが軽症で、自然に治ることもありますが、ごく稀に重症化することがあります。

以前は、4年に一度のオリンピック開催年に定期的に流行していたため「オリンピック肺炎」と呼ばれていたこともありますが、最近はその傾向はなくなりま

した。
新型コロナウイルス感染症のパンデミックが始まってから今年になるまで、大きな流行は確認されていませんでしたが、現在の流行は最後に流行した2016年の流行を超える流行となつていきます。

原因

マイコプラズマは、飛沫感染と接触感染によって感染者から周囲の人に感染が広がっていきます。

飛沫感染とは、病原体が含まれた感染者の咳やくしゃみのしぶき（飛沫）を吸い込んでしまうことによって感染する経路のことです。

一方、接触感染とは、病原体が付着した物に触れ、その手で鼻や口を触ることによって体内に病原体を取り入れてしまう感染経路とされています。

いずれも周囲に感染者がいると感染するリスクが高く、特に小児の集団生活の場で感染が広まるのが少なくないといわれています。

マイコプラズマ肺炎は冬に感染者がやや増えるものの、1年を通して発症する可能性があるため注意が必要です。



症状

マイコプラズマ肺炎は、原因となるマイコプラズマに感染して2〜3週間の潜伏期間を経た後に発熱、だるさ、頭痛など一般的な風邪症状が現れるのが特徴です。

肺炎の特徴的な症状である咳などの呼吸器症状は発症後3〜5日ほど経ってから現れることが多いが、発熱などの全身症状は通常数日で改善しますが、咳のみが1か月ほど続くのも特徴です。

そのほかにも胸の痛み、喉の痛み、声のかすれ、下痢・嘔吐、皮疹など多岐にわたる症状を引き起こすことも知られています。

そして、重症化した場合は細気管支炎を併発し、ゼイゼイとした苦しそうな呼吸が見られることも少なくありません。呼吸器症状以外にも、稀ではありますが、中耳炎、心筋炎、ギランバレー症候群（神経の炎症で手足が動きにくくなるなどの症状があります）など肺以外の病気を合併することもあります。



検査と診断

【血液検査】
体内で生じている炎症、高熱による脱水の有無などを調べるために血液検査を行うのが一般的です。

また、検査は診断時に一度だけでなく、病状の変化や治療効果を評価する目的で繰り返し行われます。

【画像検査】
肺炎の状態や広がりを確認するため、X線検査やCT検査が行われます。

CT検査のほうがより詳細に肺に生じた炎症の状態を描出することができますが、乳幼児は体動を制御することが困難なためCT検査は行わず、短時間で簡便に実施できるX線検査のみを行うケースもあります。

【マイコプラズマの感染を確認する検査】
マイコプラズマ肺炎は血液検査や画像検査のみで確定診断を行うことはできません。

そのため、マイコプラズマに対する抗体（病原体を攻撃するたんぱく質）の数値やマイコプラズマの遺伝子の有無を調べる検査などが行われます。

治療

マイコプラズマ肺炎の治療は、マイコプラズマを死滅させるための抗菌薬による薬物療法が行われますが、成人であり、肺炎を伴わない気管支炎であれば、抗菌薬による治療を行わないことが推奨されています。

抗菌薬を使用する場合は、主にマクロライド系と呼ばれる種類のものが用いられますが、2000年代にはマクロライド系の抗菌薬が効かないマイコプラズマが多く出現するようになり、ほかの種類の抗菌薬が必要になることも少なくありません。

また、そのほかにも咳止めや解熱剤などそれぞれの症状を和らげるための薬物療法も並行して行われるのが一般的です。

さらに、呼吸困難や脱水などの症状が強いときは、酸素投与や点滴が必要となるため入院治療をせざるを得なくなるケースも珍しくないとされています。

多くの細菌性肺炎の場合、入院して治療することも多いですが、マイコプラズマ肺炎は外来で可能なくらいの体力がある方が多く、ほとんどの場合は家で経過をみながら治療をすることが可能です。

家で薬を最後まで飲み続けたあと、症状がよくなったかを確認するため外来を受診してもらい、もし症状が改善しなければ違う抗菌薬を内服してもらうこともあります。

予防

マイコプラズマ肺炎は飛沫感染と接触感染によって感染者からうつる病気です。

通りすがりや駅など、人が密集しているけれど短時間の接触による感染拡大の可能性はそれほど高くなく、保育施設、幼稚園、学校などの閉鎖施設内や家庭などで接触期間の長い場所、つまり集団で過ごす場所では濃厚接触により感染することが多いと考えられています。

現在のところ有効なワクチンなどは開発されていないため、感染を高率に予防できる方法はありません。

そのため、普段から流水と石けんによる手洗い、消毒など一般的な感染対策を徹底することが大切です。

また、感染した場合は、家族間でもタオルの共用は避けましょう。
咳の症状がある場合には、マスクを着用するなど「咳エチケット」を守ることを心がけましょう。



ビタミン・ミネラル豊富で健康を保つ「ブロッコリー」



【材料 1人分】

ブロッコリー・・・6房、ウィンナー・・・3本、マヨネーズ・・・大さじ1、とろけるチーズ・・・大さじ3〜お好みで、乾燥パセリ or バジル・・・適量

【作り方】

- ①ブロッコリーは小房に分けて、2分程度茹でて水気をきります。
- ②ウィンナーを斜め3等分に切ります。
- ③耐熱皿に①②を入れ、マヨネーズを均等にかけて、とろけるチーズを散らします。
- ④オーブントースターで4〜5分加熱します。
- ⑤焼き目が付いたら、仕上げにパセリをかけて完成♪

<豆知識> 収穫後のブロッコリーは土から栄養を吸収する代わりに、ブロッコリー自身に含まれる栄養成分を使って成長するため、できるだけ早めに摂取しましょう。

ブロッコリーとウィンナーのグラタン